



ふくだ Fukuda

滑川町立福田小学校 学校だより

3月号

令和 6年2月27日

電話 0493-56-2651 FAX 0493-56-2643

校長 上野 修

「自分の役割を全うする」～キャリアの考え方～

『道程』 高村光太郎

どこかに通じてる大道を僕は歩いてゐるのぢやない 僕の前に道はない
僕の後ろに道は出来る 道は僕のふみしだいて来た足あととだ… (後略) …

1月30日(水) 6年担任の水谷教諭が「キャリア教育」の研究授業を実施しました。水谷教諭は、「学校や家庭や地域での自分の役割を全うすることの大切さを教えていきたい」と語っていました。この言葉を手掛かりにお話をします。

かつての進路指導は、現在はキャリア教育として実施されています。上級学校の入学試験や就職試験合格のための指導に対する反省と「ニート」「フリーター」の問題が背景にありました。そういった問題を考えた時に職業観・勤労観を子供たちに考えてもらう必要があるということでキャリア教育という考え方に変わってきました。また、正式に就職しても離職してしまう人たちの問題もあります。長く勤めれば給料は上がっていくのに、辛抱できなくて仕事を辞めてしまう。「この仕事は自分に向いていない」とすぐに見切りをつけてしまう。「仕事は自分に向いていない」と考えるのか「仕事に自分を向ける」と考えるのか、その差は大きいと言えます。水谷教諭が語った「自分の役割を全うする」姿勢の人は「この仕事は自分に向いていない」ではなく「仕事に自分を向ける努力をしよう」と考えます。解剖学者の養老孟司は、「仕事はお前のためにあるんじゃない、仕事は社会に空いた穴だ」と語っていますが、「穴を埋める」という考え方は非常に重要です。目の前の穴を埋めるには、「仕事に自分を合わせる」必要があります。そうでなければ決して上手くいきません。また、仕事に自分を合わせる過程で自分の成長を実感することができます。

ところでキャリアには、元々「馬車の轍」という意味があります。つまりキャリアとは、歩んできた足跡ということになります。キャリア教育というと自分に合った職業を見つけて、そこに向かって道筋とつけるといったイメージを持つことがありますが、そうではなくて一歩一歩着実に歩んでいくという考え方がキャリアということです。その意味で、あまり適性ばかりに拘るとか自分のその仕事に対するイメージばかりに拘ると、いざ社会に出たときに上手くいかなくなってしまうのではないかと思います。先日、PTA広報に「6年生に贈る言葉」という文書を寄せました。そこには「助けて！という声を聞き逃さない」「助けて！というサインを見落とさない」という人になってください、と記しました。天職を英語ではcallingとかvocationといいます。どちらも「呼ばれる」という意味です。つまり、「自分が何かに向かってこれをやりたい」というよりも「誰かが助けて！と言ったことに反応することによってその人の天職が見つかる」という考え方です。私の教え子に工業高校で野球に打ち込んでいた子がいます。高校卒業後、ある会社に就職しました。彼は、高校生の頃から付き合っていた彼女と就職後間もなく結婚し子供を授かりました。でも、就職した会社の給料では「食べていけない」状態でした。仕方なく彼は、大手宅配業者でアルバイトを始め、妻子を養うために昼も夜も一生懸命働きました。彼の働きぶりが宅配業者の上司の目に留まり、「正社員にならないか」と声を掛けられました。上司の声は「助けて！」の変奏です。「是非やらせてください」と入社を決めました。駆け出しの頃は、飲料水の販売などノルマ付きの営業もさせられました。口数の少ない彼にとっては不慣れな仕事でしたが、彼は懸命に営業に励み関東一のセールスを記録しました。その後も様々な仕事のキャリアを積み、管理職になりました。現在は、多くの従業員を抱える管理センターの所長を務めています。彼は、はじめから宅配業で働きたいと思って入社したわけでも、そこで管理職になりたいと思ったわけでもありません。ただ求められたことに対して、助けて！の声に対して一生懸命努めただけなのです。教え子のような職業観・勤労観も大切なことだと改めて思えます。

「役割を全うする」水谷教諭の言葉に深く共感を覚えたので、「仕事」についてお話をしました。

児童・保護者の活動、地域の皆様の活動

降雪・・・地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

2月5日（月）は、午後から雪が降り始め予想以上の大雪となりました。道路の凍結等はなかったため「平常通り」とさせていただきました。地域、保護者の皆様には、通学路の除雪作業や通学班の登校の見守り等大変お世話になりました。中には、夜が明ける前に除雪をしてくださった方もいらっしゃいます。お陰様で事故もなく授業を実施することができました。本当にありがとうございました。



ゲストティーチャー米澤先生「新聞記者の仕事について」授業

2月13日（火）、校区にお住まいの米澤和久様をお招きし、「新聞記者の仕事について」というテーマで出前授業を実施しました。米澤先生は、昨年度まで毎日新聞社で記者、支局長等としてお勤めいただきました。授業では「記事は簡潔明瞭で短い時間で書くことが必要」「記者には、社会的な弱者に寄り添うことができる正義感が求められる」などとても興味深い内容のお話を伺うことができました。本当にありがとうございました。



柳谷沼イベント・生き物水質調査等に関する発表会2023

2月24日（土）、柳谷沼の生き物や水質の調査のボランティア活動を行っている本校児童と本校を卒業した中学生が活動内容を発表しました。「いつまでもミヤコタナゴの棲める町」づくりに自発的に取り組んでいる子供たちの活躍に今後ともご期待ください。また、活動の輪が広がるように多くの方の参加をお待ちしています。



3月・4月の主な行事予定 ※変更が生じる場合があります

3月 2日(土) 6年生を送る会 校長と語る会
4日(月) 振替休業日
13日(水) ふれあい弁当
20日(祝) 春分の日
21日(木) 給食最終日
22日(木) 卒業式
26日(火) 修了式

4月 4日(木) 準備登校(新5、6年生)
8日(月) 始業式、入学式
9日(火) 避難訓練 3時間授業 PTA新旧引き継ぎ会
10日(水) 給食開始(1年生は給食なし) 4時間授業
11日(木) 1年生給食なし 5時間授業
12日(金) 1年生給食なし 5時間授業
15日(月) 1年生単給食(18日まで)
17日(水) 授業参観(3校時) 学級懇談会(4校時)
PTA総会(書面) 親子下校
18日(木) 全国学力・学習状況調査
19日(金) 1年生完全給食開始
22日(月) 5時間授業
25日(木) 1年生心電図検査
29日(祝) 昭和の日
30日(月) 1年生を迎える会 5時間授業 地域訪問

